

# 北西中学校文化部活動方針

平成30年12月の文化庁「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」、山梨県教育委員会、甲府市教育委員会の方針を受け、本校における文化部活動方針を策定することとしました。

新中学校学習指導要領には部活動は「生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動については、スポーツや文化及び科学に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するもの」と明記されています。

文化部活動においては、大会等に積極的に挑戦する生徒もいれば、友人とのコミュニケーションや自己肯定感を高める居場所として大切にしている生徒、中には芸術家として専門家としての道を歩む生徒もいます。一方、運動が苦手等、消極的理由で文化部に入部する生徒もいるという運動部活動とは異なる側面を持っています。

文化部活動は、スポーツ医・科学など一律の観点で活動内容を評価する運動部活動とは異なりますが、文化部に入部した生徒が、健全な成長ができるよう、効率的で自主的な部活動を実施していくことは共通して大切なことであると考えます。今年度、文化部活動については、以下の方針で取り組んでいきたいと思えます。

- 1：生徒の健康面等を考慮して、週当たり2日の休養日を設ける。（原則は平日1日、休日1日の部休日、但し、コンクール・発表会への参加等で休日に続けて活動した場合は、休養日を他の日に振り替える）、1日の活動時間は、原則は平日は2時間程度、休日は3時間程度（大会・交流会等への参加等で3時間を超えるやむを得ない場合は除く）とする。
- 2：生徒の健康や安全に配慮し、各部の年間活動計画と月の活動計画を作成し、各部所属の生徒・保護者にお伝えする。
- 3：文化部活動顧問や外部指導者が上記のような文化部特有の側面を理解するとともに、生徒のニーズに合わせた活動を工夫していけるよう共通理解を図る。
- 4：運動部活動における小中体連主催の市や県の教育内大会と同程度と判断できる文化部活動の大会等（関東大会、全国大会につながるコンクール・発表会等）や地域への交流発表会等への参加については、生徒の健康や安全に配慮しつつ、活動を推進する。
- 5：これ以外の大会等への参加については、学校の教育活動に支障がない範囲で、生徒の健康や安全に配慮し、教師の負担が過度にならないことを考慮し、生徒・保護者に確認を行いながら、参加について検討を行う。

今年度、保護者・地域の皆様と連携して、全職員とともにバランスの取れた活動になるよう努力していきますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。